



今年の活動について話す渡会氏(東海日日新聞社で)

「原点見つめ直す」

渡会県議が
本社来訪 今年の意気込み語る

渡会克明県議(公明)は3日、東海日日新聞社に年始あいさつに訪れ、白井収本社長と懇談した。

4月の県議選に向けて「あらためて大衆に寄り添う政党としての原点を見つめ直し、ぶれない活動を心がけたい」と、意気込みを話した。

渡会氏は、これま

での活動について「4期16年間、多くの声を聞いて県政に届けてきた。医療福祉面では認知症のサポートに特に力を入れている」と振り返った。

今年については「広域連合が具体化する年、安全をベラスにした連携を深めるために尽力したい」と誓いを新たに話した。